



膀胱

ピラルビシン膀胱療法

催吐リスク: 1

適応疾患: 膀胱筋層非浸潤性膀胱がん

投与スケジュール: TUR-Bt術後6時間以内に膀胱を1回のみ

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ピノルビン	30 mg	d1

リザーバーMEC(カルボプラチン使用)

催吐リスク: 1

適応疾患: 浸潤性膀胱がん(T2以上 N0 M0)

投与スケジュール: 2週1コース (2~3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	$\{(GFR+25) \times 4 \sim 6\} \div 3$ mg	d2
テラルビシン	10~15 mg	d2
メントレキセート	10~15 mg	d1

リザーバーMEC(シスプラチン使用)

催吐リスク: 1

適応疾患: 浸潤性膀胱がん(T2以上 N0 M0)

投与スケジュール: 2週1コース (2~3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	25~35 mg	d2
テラルビシン	10~15 mg	d2
メントレキセート	10~15 mg	d1

推奨投与量の単位

mg/m<sup>2</sup>:【体表面積】あたりの量      mg/kg:【体重】あたりの量  
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん  
 SCLC: 小細胞肺がん  
 PD: 病勢進行